

かぎやよへえ

遊戯説明書

ゲーム概要

かぎやよへえは打ち上げ花火をモチーフにしたカードゲームです。プレイヤーは順番に1枚ずつカードを出していき、出したカードの合計点を競います。花火師となって夏の夜空を彩りましょう。

用具

かぎやよへえは60枚の花火カードを使って遊びます。カードには4つの情報があります。



- 一、種類
カードは全6種類
(小玉、中玉、大玉、
五尺、スターメイン、
大喝采)
- 二、色
カードの絵柄の色
(小玉、中玉、大玉
は青、緑、橙の3色、
その他のカードは各
1色)
- 三、得点
カードの4辺のフチ
に小さく書いてある
算用数字
- 四、盛り上がり
得点の下に大きく書
いてある漢数字

カードの効果

花火大会の盛り上がりは常に変化します。カードは正方形になつていて、どの向きに回しても同じように置くことができます。カードを置いた時、得点と盛り上がりは、上の部分(プレイヤーから見て山札の側)に書いてあるものに決まりません。種類と色はどの向きでも変わりません。



緑の小玉を上図のように出したときの盛り上がりは、得点は1。



青の中玉を上図のように出したときの盛り上がりは、得点は4。

準備

60枚のカードをよく混ぜ、裏向きに重ねて山札とします。山札を囲んで座り、適当な方法で親を決めたらゲームスタートです。

ゲームの流れ

ゲームは複数回のラウンドに分かれて行われます。ラウンドは次の4つの手順からなります。

手札の補充

親から順にカードを1枚ずつ山札から引いて手札にします。このとき、既に4枚のカードを持つている人は引くことはできません。全員の手札が4枚になるまで補充を続けます。

※最後のラウンドでは、全員の手札が4枚にならないこともあります。山札がなくなったらそのまま打ち上げに移ります。

打ち上げ

親から順にカードを1枚ずつ自分の前に出していきます。カードの出し方には決まりがあり、前のプレイヤーの出したカードによって出せるカードは異なります。詳しくは、後述のカードの出し方を参照してください。

ラウンドの終了

打ち上げが終わったらそのラウンドを終了します。自分の前にあるカードは、ゲームの最後に得点として得ることができません。カードの向きが変わらないようにして、わきよけておきます。

ゲームの終了判定

山札がもうないならそこでゲームを終了します。自分の打ち上げたカードの、上の部分に書いてある得点をすべて合計した数が獲得点数になります。最も多くの点数を獲得したプレイヤーが勝利します。



カードの出し方

花火カードをうまく出して場を盛り上げるために、2つの決まりを守らなければいけません。

盛り上げる

前のプレイヤーが出したカードの盛り上がりを見て、1つだけ大きくなるようにカードを出すことができます。このとき、前のプレイヤーと同じ色のカードを出すことはできません。

維持する

前のプレイヤーが出したカードの盛り上がりを見て、それと同じになるようにカードを出すことができます。このとき、前のプレイヤーと色、大きさが共に同じカードを出すことはできません。

※ラウンドの最初のプレイヤーは、手札の好きなカードを選んで自分の前に出します。このとき、カードの持ち上がりが一番小さくなる向きで出してください。

朱

いくつかのカードには、盛り上がりが朱で書かれている部分があります。朱で書かれている盛り上がりは、そのラウンドの打ち上げの終わりが近いことを表しています。盛り上がり近くを朱で書かれているカードが出されたら、そのラウンドでは、朱で書かれている盛り上がりでしか出すことができません。

打ち上げ終了

出せるカードがないとき、打ち上げは終了します。このとき、前のプレイヤーが出したカードの盛り上がりは朱で書かれていないなら、手札のカードを1枚選んで破棄し、ペナルティを受けます。破棄するカードが1枚もなければ、ペナルティはありません。

ペナルティ

カードを破棄したプレイヤーは、次のラウンドで打ち上げに参加することができません。最後のラウンドの場合、ゲーム終了時の獲得点数は0になります。3人プレイや、初めてこのゲームをするときは、このペナルティの代わりに「そのラウンドに出した自分のカードを全て破棄する」を選んで構いません。

作：yio / イリクンデ
プレイ時間：20分
プレイ人数：3～5人

©yriti-kunde 2010
<http://www.yukinohana.net/~yea>